

UP THERE  
WITH THE BEST  
OF THE BEST.

A DON SIMPSON / JERRY BRUCKHEIMER PRODUCTION

TOM CRUISE · KELLY MCGILLIS

# TOP GUN



# トップガン

トム・クルーズ/ケリー・マクギリス

監督/トニー・スコット

パラマウント映画  UIP 配給  DOLBY STEREO<sup>®</sup>  
IN SELECTED THEATRES

# トップガン

TOM CRUISE ↑ KELLY MCGILLIS

## TOP GUN

### ●パイロットのエリート集団 "トップガン"

フロンも兵器を搭載しながら、1分で3万フィートも飛翔し、音速の倍以上のスピードを出す、米海軍が誇る世界最強の戦闘機F-14トムキャット。早朝のサンディエゴ・ミラマー海軍航空隊基地に、この鋼鉄の弾丸怪鳥1機が銀色に輝く雄姿を現した。耳をつんざくジェット・エンジンの唸りを物ともせず、コクピットに乗り込みキャノピーを下ろす若き中尉、マーベリックとグース。地上のクルーに親指を立てて見せ、滑走路にF-14をタキシングさせた2人は、管制塔からのゴー・サインを待った。ジェット・エンジンの排気熱で陽炎の中に揺れていたトムキャットが、機体を持ち上げたかと思った瞬間、マッハの弾丸怪鳥は暁の大空へ向かってテイク・オフしていた。2条の白煙だけを残し、刹那に2000フィート上昇したトムキャットは、右に急旋回すると、果てなき紺碧の空へ戦いを求めて姿を消した。

武器戦闘機訓練校の若き士官マーベリックとグースは、これから5週間に渡る想像を絶する苛酷な訓練へと旅立ったのだ。パイロットとしては世界一といわれる米海軍から、えりぬかれたエリート士官"トップガン"になるために/それは士官として、最高の名誉を得るための、男としての挑戦でもあった。

### ●強力でフレッシュなスタッフ・キャスト陣

「愛と青春の旅立ち」のドラマを越え、これまでの他作品のジェット・スカイ・アクションの迫力を抜きさったと激賞されているのが、この「トップガン」だ。

トップ・ガンを目指すパイロット、マーベリックに扮するのは、「タプス」でティモシー・ハットンの親友を、そして「卒業白書」では主人公を演じ、YAスターの中でも実力



と人気を兼ね備えた俳優として出演依頼が殺到しているトム・クルーズ。彼と共にトムキャットに乗り込むレーダー傍受士官グースには、「ガッチャノ」のアンソニー・エドワーズ。また、「刑事ジョン・ブック/目撃者」でハリソン・フォードと恋におちるヒロインを演じ、この一作でトップ・スターとなったケリー・マクギリスが、敵機の性能について訓練生達に講義する航空物理学博士を演じているのも話題になっている。

監督は、「エイリアン」「ブレードランナー」のリドリー・スコットの弟であるトニー・スコット、製作はドン・シン普森と、「さらば愛しき女よ」「キャット・ピープル」「ミスター・タンク」などの問題作を次々に手掛けているジェリー・ブルックハイマーなど、スタッフ・キャスト共に話題作にふさわしい、強力でフレッシュな顔ぶれとなっている。

米海軍の全面協力を得て、普段は軍関係者以外立ち入ることのできない原子力航空母艦エンタープライズ号上での撮影が許可された他、実際にトップガンの司令官をしているボブ・ウィラードの創案した一大空中戦を、より選ったパイロット達の操縦による戦闘機によって撮影するといったように、これまでの映画では見られなかったリアルで迫力あるシーンが、次々にスクリーンに展開、あたかも自分がトムキャットのコクピットに座っているような体験を味わえるとセンセーションを巻き起こしている。登場する戦闘機もトムキャットの他、F-5タイガー、A-4スカイホークなど多種多彩である。また、主演のトム・クルーズは脚本を読んで心を打たれ、役作りに専念するためトップガンの訓練に実際に加わった上、曲芸飛行で世界的に有名な「ブルー・エンジェルズ」のコクピットに乗り込み飛行経験を積んで、本番でのトムキャットの飛行に備えた。

12月13(土)より 正月第1弾  
ロードショー

伊勢丹前・シネタウン  
新宿スカラ座  
(351)3127